

## 令和4年人口動態統計(確定数)の概要 (山形県分)

### 1 主な調査結果

#### (1) 実数

	山形県			(参考) 全国		
	令和4年	令和3年	増減	令和4年	令和3年	増減
出生	5,674	5,898	△ 224	770,759	811,622	△ 40,863
死亡	16,883	15,753	1,130	1,569,050	1,439,856	129,194
自然増減	△ 11,209	△ 9,855	△ 1,354	△ 798,291	△ 628,234	△ 170,057
婚姻(組)	3,184	3,386	△ 202	504,930	501,138	3,792
離婚(組)	1,197	1,240	△ 43	179,099	184,384	△ 5,285

#### (2) 率(人口千対)

	山形県			(参考) 全国		
	令和4年	令和3年	増減	令和4年	令和3年	増減
出生	5.5 (41位)	5.6 (43位)	△ 0.1	6.3	6.6	△ 0.3
死亡	16.3 (5位)	15.0 (5位)	1.3	12.9	11.7	1.2
自然増減	△ 10.9 (43位)	△ 9.4 (44位)	△ 1.5	△ 6.5	△ 5.1	△ 1.4
婚姻	3.1 (44位)	3.2 (44位)	△ 0.1	4.1	4.1	0.0
離婚	1.16 (42位)	1.18 (45位)	△ 0.02	1.47	1.50	△ 0.03

※ ( ) 内は全国順位。以下同じ。

#### (3) 合計特殊出生率

	山形県			(参考) 全国		
	令和4年	令和3年	増減	令和4年	令和3年	増減
合計特殊出生率	1.32 (29位)	1.32 (33位)	0.00	1.26	1.30	△ 0.04

※ 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。一人の女性が一生の間に生む平均の子どもの数に相当する。

#### ○人口動態統計について

厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室で集計・公表している国の基幹統計。

- ・対象期間 令和4年1月1日～令和4年12月31日
- ・対象客体 令和4年1年間に日本において発生した日本人の事象

## 2 主な内容

### (1) 出生

出生数は、県では減少した。

出生率(人口千対)は、全国6.3(前年比△0.3)、県5.5(前年比△0.1)であった。

合計特殊出生率は、全国1.26(前年比△0.04)、県1.32(前年同率)となり、県が全国を0.06上回った。

### (2) 死亡

死亡数は、県では増加した。

県における死因の上位3位は、悪性新生物、心疾患、老衰となっている。

死亡率(人口千対)は全国 12.9(前年比+1.2)、県 16.3(前年比+1.3)であった。

自殺による死亡数は、県では184人(前年比△27人)となった。

#### 死因別死亡数・死亡率

順位	死因名	死亡数(人)				死亡率(人口10万対)		
		令和4年	構成比	令和3年	増減	令和4年	令和3年	全国 令和4年
1	悪性新生物	3,941	23.3%	3,864	77	381.5 (8位)	368.7 (8位)	316.1
2	心疾患	2,623	15.5%	2,548	75	253.9 (7位)	243.1 (3位)	190.9
3	老衰	2,453	14.5%	2,120	333	237.5 (1位)	202.3 (1位)	147.1
	小計	9,017	53.4%	8,532	485	-	-	-
	自殺	184	1.1%	211	△27	17.8 (21位)	20.1 (3位)	17.4

### (3) 自然増減

出生と死亡の差である自然増減数は、県ではマイナスとなった。

自然増減率(人口千対)は、全国△6.5(前年比△1.4)、県 △10.9(前年比△1.5)となった。

### (4) 婚姻

婚姻件数は、県では減少した。

婚姻率(人口千対)は、全国4.1(前年同率)、県3.1(前年比△0.1)となった。

#### 平均初婚年齢

山形県				全国			
令和4年		令和3年		令和4年		令和3年	
夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻
30.4	29.1	30.7	29.1	31.1	29.7	31.0	29.5

### (5) 離婚

離婚件数は、県では減少した。

離婚率(人口千対)は、全国 1.47(前年比△0.03)、県 1.16(前年比△0.02)となった。